

第5節 安全な水道水を安定供給する

■現状と課題（前期基本計画までの成果を踏まえて）

本市では、これまでの人口の増加や生活水準の向上に伴う水需要に対して、自己水（地下水）と京都府営水道の利用により安全で安定的に水道水を市民に供給し、かつ配水管などを含む水道施設の整備充実に努めています。今後も、水道水源の確保や漏水防止など水の安定供給に努めていく必要があります。

一方、近年の給水人口の減少や節水器具の普及などにより給水収益が減収するなかで、浄水場や一部配水管などの老朽化による布設替えなどへの対応が求められています。これらに対応するため、水道施設の耐震化に向け長期的な視点に立った事業全体の見直しとともに、水安全計画[※]や、より効率的、効果的な事業手法による事業計画の策定など、健全な企業運営のもとで安定した事業実施を図っていく必要があります。また、アスベストセメント管[※]の布設替えを平成21年度に完了し、引き続き平成22年度から実施している非耐震管で布設年度の最も古い普通铸铁管[※]の更新や鉛給水管の取替を進めることが今後の課題となっています。

■基本方針

- 水道施設の計画的な更新などにより、より一層の市民生活や産業活動に必要な安全で安定した水の供給をめざします。
- 地下水の保全による水源の確保や水道水の漏水防止などにより、水の有効利用をめざします。
- 地域水道ビジョン[※]を踏まえつつ、適正な水道料金のもとに、健全な公営企業経営をめざします。

■まちづくり指標

まちづくり指標名	説明	単位	現状値	5年後の目標	めざすべき目標
			(平成22年度)	(平成28年度)	
有収率 [※]	水道料金の徴収の対象となった水量（有収水量） ／配水量	%	94.8	97	100
普通铸铁管の更新	残存延長	m	3,748	0	0

■主な施策の展開

（1）水道水の安定供給

市民の生活水準の向上や産業などの発展を維持するため、鉛給水管や普通铸铁管の布設替えを進めるとともに、漏水や災害など非常時に備えた計画的な水道施設の耐震化整備に努め、水道水の安定供給を図ります。

(2) 水の有効利用

将来的にも市民の命の水を守るため、市民や企業などの協力も得て、地下水の保全などによる水道水源の確保と節水意識の高揚に努め、その有効利用を図るとともに、一定量以上の水道利用に係る料金を軽減する、部分逓減制の料金体系による企業への水利用の促進を行います。また、水道水の地下漏水の防止を図り、有収率の向上に努めます。

(3) 水道事業の健全な経営の推進

水道の将来像について、行政と市民の共通認識を形成しつつ、市民サービスの向上と経費節減により給水原価の抑制を図るなど、平成20年度に策定した「地域水道ビジョン」を指針として、水道事業の健全な経営を推進します。

■市民まちづくりワークショップからの提言（平成18年）

市民の役割（例示）

- 応分の負担の原則に基づき、水道料金を速やかに支払う。
- 限りある資源である水を大切に使う。

■PR施策

○城陽のおいしい水

本市の水道水源の約80%は深井戸であり、京都水盆の良質な水質と豊富な地下水に恵まれたまちです。

第1浄水場と第2浄水場の深井戸水は原水のままで上水道の水質基準に適合しており、消毒剤のみを注入して配水することができます。

また、第3浄水場では鉄・マンガンがわずかに含有しておりますが、消毒以外の薬品は使用せず、自然に存在する微生物（鉄バクテリア）を利用した水処理方法を全国の水道事業体で最初に用いて、より自然に優しいおいしい水づくりに努めています。



【自然ろ過施設】

【用語説明】

※水安全計画：水源から給水栓に至る全ての段階において、「何が危害の原因となるのか」を明確にするとともに、危害の原因を排除するための重要管理点（工程）を重点的かつ継続的に監視することで安全な飲料水を常時供給し続けるための管理計画。

※アスベストセメント管（石綿セメント管）：セメントに石綿を混ぜて製造したもので、「サビ水が出ない」、「安価で加工しやすい」などの理由で昭和30年代を中心に全国の水道事業者で採用された。しかし、酸性の強い土や地下水の影響などで管が腐食して弱くなり破損する傾向が強いことが分かってきたため、より強度の高いものに交換されるようになってきている。

※普通鋳鉄管：昭和38年度から昭和47年度にかけて、市内一部の配水管整備に使用した鉄製配水管であるが、継ぎ手部分が浅く管自体の強度が低いことから非耐震管に分類されている。

※地域水道ビジョン：水道事業者などが自らの事業の現状と将来見通しを分析・評価した上で、めざすべき将来像を描き、その実現のための方策などを示したもの。

※有収率：浄水場から供給した配水量に対する料金徴収の対象となった水量の割合。水道事業の効率性を計る一つの指標。